

教室掲示

SNSアンケート(生徒・保護者)の分析

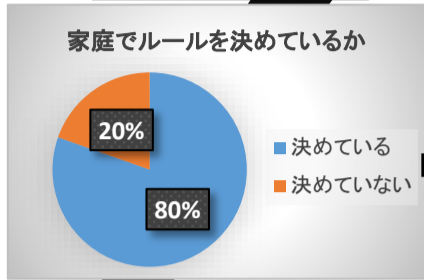
平成28年6月アンケート実施

SNS東京ルール

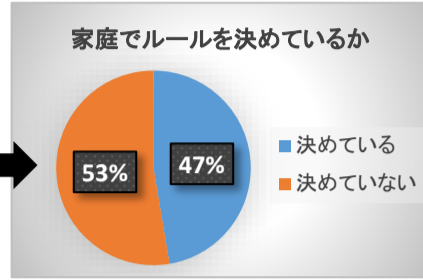
- ①一日の利用時間と終了時間を決めて使おう。
- ②自宅でスマホを使わない日を作ろう。
- ③必ずフィルタリングを付けて利用しよう。
- ④自分や他者の個人情報を書けないようにしよう。
- ⑤送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう。

家庭ルールの認識について

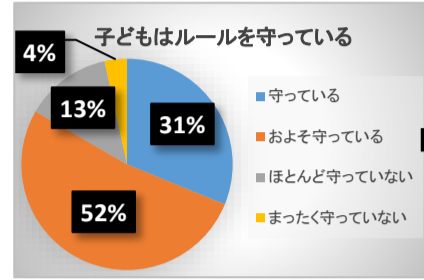
<保護者の様子>



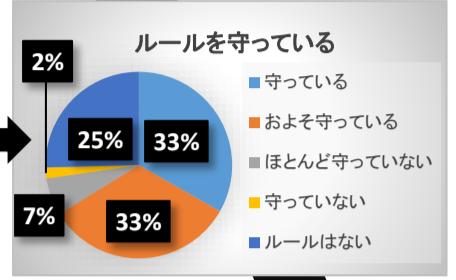
<生徒の様子>



<保護者の様子>

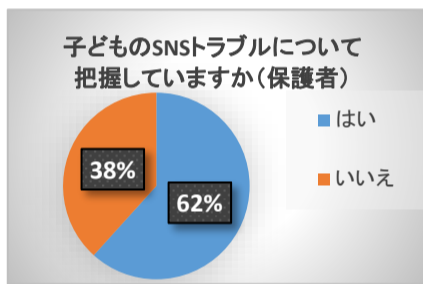
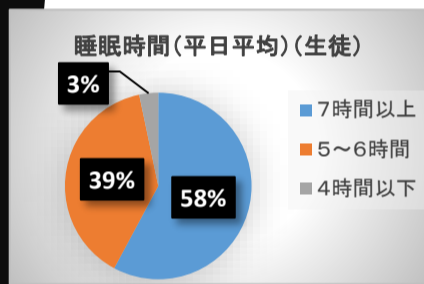
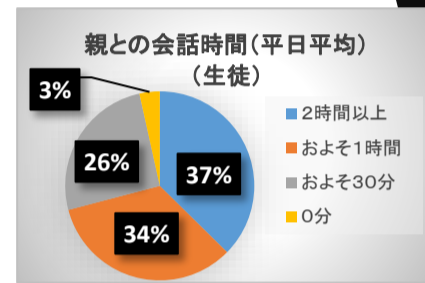
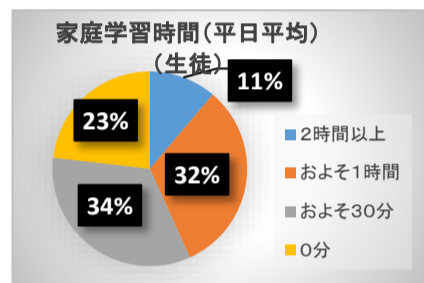
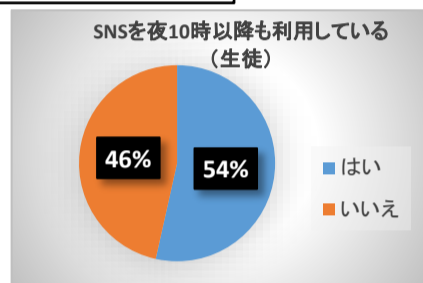
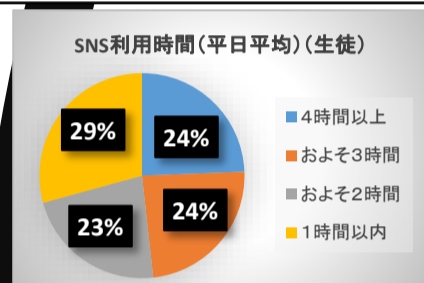


<生徒の様子>



保護者と生徒の認識の差が目立った。 家庭ルール作っているが、子どもが意識できていない。保護者のルール徹底のあいまいさが出ている。家庭ルールを作っているが、守らせる手段や方法が確立されていない現状を考えると、ルールを見えるところに貼っておくとか、定期的にルールについての会話をするなど、家庭ルールの徹底が望まれる。

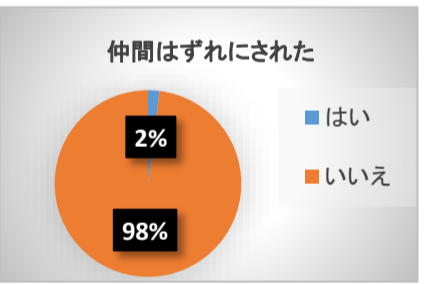
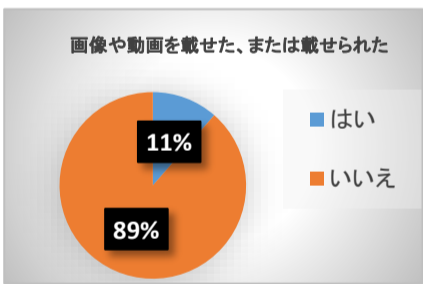
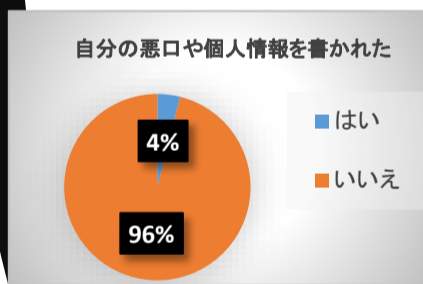
SNSの利用時間と家庭学習・親との会話時間について



平日平均3時間以上SNSを利用している生徒が約48%もいる。たとえば部活をして帰宅した位の時間が19時だとして、そこから4時間SNSを利用していたら23時である。家庭学習の時間や会話時間、睡眠時間など取れるわけがない。睡眠時間が少なければ、授業中に居眠りをしたり、集中できなくなるのは当然であり、家庭学習も含めて、基礎学力向上にも大きく影響している。

SNSによるトラブルの状況

<生徒の様子>



SNSトラブルで困惑したり、不安になったりしている生活指導の現状事例は**もっと多い**。生徒の認識の甘さが表れている。

生徒がSNSに依存している現状は否めない。 使い方によっては便利な面もたくさんあるが、今、中学生がしなければいけないことを優先させるけじめのある使い方が求められる。

スマホや携帯は中学生に本当に必要ですか？

簡単に調べ物ができたり、連絡がとりやすいスマホや携帯電話である。しかしその正しい使い方を理解できていない中学生が多い現状を考えると、積極的に所持することは疑問である。**あなたにとって本当にスマホや携帯電話を持つことは必要でしょうか？** 持つならば、けじめのある使い方ができるかを家庭で必ず話し合い、SNS我が家のルールを決めよう！

SNS三中ルール

1. 学校の活動に持ち込まない
2. 大切な事は直接会って話す
3. 基本的な生活習慣を崩さない

SNS我が家のルール

家庭でルールを作り、必ず守りましょう！